

人事異動の季節

— 変化をチャンスにできるか？ —

多くの企業で人事異動が行われる季節です。

多くのビジネスパーソンにとって、異動を拒否することは基本的にはできないでしょう。異動といっても、部署が変わるだけでなく、昇格や場合によっては降格もあるかもしれません。それだけに、異動によってモチベーションが上がるか、下がるか、悲喜こもごもかもしれません。

そもそも、人事異動は何のために行うのでしょうか。企業によって様々でしょうが、以下のようなことが目的だと考えられます。

1. **変化を起こすことで、組織を活性化する**
2. **社員の成長を促す**
3. **欠員を補充し、業務を円滑化する**
4. **企業の戦略（人材の適正な配置で、業績向上を狙う）**
5. **不正の防止**

等など。

いずれにしても、変化を起こすことで、“より良く”するためであることは、間違いありません。

しかし、それによって本人がモチベーションを低下させたり、組織運営が滞っては意味がありません。「**適材適所**」とは理想ですが、**限られた人材資源では、必ずしもその通りにはいかないでしょう。**

そこで、大切なことは“**異動する本人の意識改革**”です。新たなステージで自己実現しようという意識なくして、人事異動の制度を活かすことはできません。今まで違うこと（違う場所で）をするのは、自身のキャリアアップのチャンスと考えられるかどうかです。

弊社の「異動者研修」（昇格者も含む）は、これまでの自身の経歴を振り返り、自身のキャリア形成の過程を自覚していただきます。そこから、自身の将来設計（キャリアプラン）を考えていただきます。それによって、新たなステージで活躍しようという動機づけを図ります。「変化をチャンスにする」発想を持てる研修です。

また、企業の個別事情に合わせたカリキュラムをご提案いたします。例えば「部門間の異動」「昇格」「役職定年による降格」等、様々な状況に合わせた内容の研修を実施することが可能です。

興味・関心がございましたら、下記からお問い合わせ下さい。

> お問い合わせはこちら

